



FK 元弁護士の“ここがポイント”

イスラエルは国際司法裁判所の暫定命令を履行せよ！

深草 徹



昨年12月、南アフリカは、ジェノサイド条約に基づき、イスラエルのガザ攻撃をパレスチナ人に対するジェノサイドだとし、国際司法裁判所（ICJ）にその差し止めを命じることを求める訴えを提起し、あわせてパレスチナ人を深刻かつ回復不能な被害から保護するための暫定措置を講じることを求めました。

ジェノサイド条約は、「人種・民族・宗教などが異なる集団を破壊する目的」の集団的殺害・迫害等をジェノサイドと定義し、これを国際法上の犯罪とし、締約国にその防止・処罰を求めるとともに、国際司法裁判所（ICC）規程（条約）により管轄権が認められる場合には、当該犯罪行為は ICC において審理されること及び、締約国の求めにより国連の権限ある機関でその防止・抑圧のための措置をとること等を定めています。

ジェノサイド条約は、第二次世界大戦中のナチによるユダヤ人絶滅計画の実行（ホロコースト）のようなおぞましい行為を繰り返さないために、1948年度の国連総会で採択され、イスラエル、南アフリカを含む153か国が批准しています。

ICJ は、1月26日、イスラエルに対し、ジェノサイド及びその扇動を防ぐための措置をとること、緊急に必要とされる基本的サービス及び人道支援を供給することを可能とする措置をとること等を内容とする暫定措置命令を下しました。これは戦闘停止そのものを命じるものではありませんが、これを履行するためには事実上戦闘停止を余儀なくされることになります。

イスラエルに命令を履行させるには国際社会が一致して声をあげることが必要です。

（深草憲法問題研究室主宰、九条の会ひがしなだ筆頭代表世話人）

岸ん田内閣（Ⅲ）

横林賢二



谷川元議員約 4300 万円還流を受け、罰金 100 万円議員辞職。一番切りやすい議員なので切ったと思われます。4月28日は3選挙区で補欠選挙ですが、私の76歳の誕生日でもあります。ですから余計に気になります。

長崎3区は選挙区割りの見直しもあり、早々に切られたと思われます。

3地区での候補者選びは難航しているようですが、どうしても自民党に勝たなければなりません。今回の『裏金』問題で、「岸ん田首相」は支援に行きにくい状況ですので、大差をつけて勝利しなければならないと思います。

日本国民とは？ 在日の人たちに権利を

片岡英夫

在日韓国・朝鮮の人たちへの差別は、筆舌に尽くし難いものがあります。でも当事者が声を上げようとしても、当事者自身に市民権が与えられていないので、巧妙に法の網を潜るヘイトが蔓延している現状ではないでしょうか。

そこで憲法によって在日の人たちを救う事ができないかと考えてみました。第30条では「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負う」とあります。永住する外国の人たちも納税していますから、憲法上は国民とみなされなければ不合理です。永住外国人はあくまでも国民ではないとするなら、納められた税金を還付しなければ筋が通らないと思います。

第10条で「日本国民たる要件は、法律でこれを定める」とあります。血統主義にもとづく国籍法を改め、出生地や二重国籍を認めるようにすれば、在日問題だけでなく、難民の受け入れなどもスムーズになると強く思います。

(元高校教員 東灘区在住)

小泉悠さんと話そう

「ウクライナ戦争と 私たちの未来」

「戦争はどうしてはじまってしまうの？戦争はどうすれば終わらせることができるの？このままだと核戦争になってしまうのでは？」

「ウクライナ、ガザ・・・世界は大きく混乱しています。私たちの未来に希望はあるのでしょうか？あなたはどのように考えますか？」

をテーマに、NHKテレビなどの解説でおなじみの小泉悠さん（東京大学先端科学技術研究センター准教授）を招いてシンポジウムを行います。

日時 4月20日（土）

14時～16時（開場13時30分）

会場 三宮コンベンションセンター502・503号室）

入場無料（定員150名）

主催：小泉悠さんシンポジウム実行委員会

共催：兵庫県弁護士9条の会・9条の心ネットワーク

申込、問合せ：9条の心ネットワーク

090・9619・9007（大西）

（実行委員会チラシより転載）



ASEANに学ぼう

竹田雅洋

ロシアによるウクライナ侵略やイスラエルのガザ攻撃などの報道をみるたびに心が痛みます。どうしたら、こうした戦争を止めることができるのでしょうか。

日本維新の会などは、ロシアによるウクライナ侵攻を受けて、「日本が攻められた時には、国民を守るために武力行使をする、と無法国家に伝えるべきだ」と憲法改悪を主張しています。

しかし、武力で平和がつくられるのか？世界一の軍事大国であるアメリカは戦争に明け暮れ、軍事費を増やしている中国を取り巻く環境は緊張を増しています。一方で、軍事政権もあり、戦争に火種があった東南アジアでは、ASEANを中心に対話を重ね、「紛争を戦争にしない努力」として対話1500回を超える会談が行われ、「対話の習慣」がつくられてきているという。大国の干渉で戦争になってきた歴史を踏まえ、大国との関係では中立を貫いています。

(平和活動家 兵庫区在住)

ハナ絵モンの思い

合言葉は「みんな みんな すてきなからだ！」

関本（市川）英恵

絵本「みんな みんな すてきなからだ」を読みました。それぞれのページには、体型、肌の色、目や鼻の形、体の毛の生えかた等、さまざまな外見の人々が描かれています。誰もがスポーツやアートを楽しんでいます。最後のページでは、和歌山大学の西倉実季准教授がこの絵本について「みんなが他の人のからだをそれぞれ特別なものとして尊重しているからこそ、ひとりひとりが自分のからだにポジティブな感情を抱くことができます」「変えなければならないのは、みなさんのからだではなく、ひとりひとりのからだを尊重しない社会のほうなのです」と解説されています。



摂食障害の増加が問題になっていますが、過去に私もその一人だったことがあります。自分のからだに誇りを持つことが難しい社会だと感じます。この絵本に繰り返し出てくる「みんな みんな すてきなからだ！」を、社会を変える合言葉にしませんか？みんなのからだは世界に一つだけの宝物だと思うのです。

(「憲法の歌」作詞者)



生活山柳

小川嘉憲

ばーちゃんの 誕生ケーキを 運ぶ孫

妻は行く 整形よりも 温泉や

原発や 儲けは企業 リスク民

僕の朝 くすり補聴器 血圧計

能登地震 瓦礫のそばで 咲く水仙

町衆の 京都づくりへ あと僅か

訂正と 不明だらけの 会計簿

いつ辞める 文科大臣 今でしょう

物価高 政府怠慢 僕我慢

野菜手に 平和を語る 友が逝く

(21世紀の武庫川を考える会代表)

催し案内

「九条の会」西宮ネットワーク主催『憲法のつどい』
衆参憲法審査会の今！

～なぜ“国会議員の任期延長論”が浮上しているのか

「改憲派」のもくろみ、そのねらいは？～

講演 吉田維一さん（弁護士・神戸合同法律事務所）

日時 4月7日（日）14：00～16：30

（開場 13：00）

場所 西宮市立勤労会館4階 第8会議室

資料代 500円（学生無料）

連絡先 「九条の会」西宮ネットワーク

Tel 0798-26-0537

「5・3兵庫憲法集会」プレ集会

日時 4月12日（金）18：30～

場所 長田区文化センター大会議室

講演 「緊急事態改憲の狙いと本質

改憲発議をゆるさないために」

講師 長岡徹さん（関西学院大学名誉教授）

資料代 500円

主催 戦争させない、9条壊すな！総がかり
行動兵庫県実行委員会

事務局 中神戸法律事務（078-341-3332）

カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6

番号 217129

名義 九条の会. ひがしなだ



編集後記
自民党派閥の政治資金裏金事件で開かれた、国会の政治倫理審査会で、安倍派幹部らは「知らない」「わからない」「秘書が・・・」を連発。世論調査では裏金説明「不十分」が90%に達した（朝日）
こうなると徹底説明には「証人喚問」しかない。徹底説明なくして、「責任者の処分」もないだろう。
(N生)